



愛されつづけた名画の数々が、 作者の死の真相を明かすべく 100年の時を経て動き出す。 世界初、全編が動く油絵で構成される 体感型アートサスペンス映画——。

郵便配達人ジョゼフ・ルーランの息子アルマンは、パリへ届ける一通の手紙を託された。それは父の友人で自殺した画家ゴッホが、彼の弟テオに宛てたものだった。テオの消息を追う内にその死を知るが、それと同時に募る疑問が一つ…。ゴッホの死の真の原因は何だったのか？そしてこの手紙を本当に受け取るべき人間はどこに？

巨匠ファン・ゴッホの人生は、遺された手紙の数々によって明らかにされている。が、最愛の弟テオに宛てた最期の手紙で「われわれは自分たちの絵に語らせることしかできないのだ」と書き記している。…果たして、私たちはゴッホを本当に知っているのだろうか？



業界最高峰のアヌシー国際アニメーション映画祭が、62,450枚の油絵に衝撃を受けた！世界が注目する究極の職人技！

『ゴッホ～最期の手紙～』は、氏の名画をモチーフにその最期の日々を実写映像で撮影。撮影された1コマ1コマが、世界中から集められた125名の絵描きの手によってゴッホタッチの油彩画として生まれ変わった。総枚数62,450枚。1秒12枚の油絵を映した高精細写真による、動く油絵で構成された本作は、正にゴッホの言葉通り“絵画によって彼自身を語らせる、圧巻の体感型アートサスペンス映画”となった。



ゴッホ 最期の手紙

出演：ダグラス・ブース ジェローム・フリン ロベルト・グラチエ ヘレン・マックロリー クリス・オタウド シアーシャ・ローナン ジョン・セッションズ エレノア・トムリンソン エイダン・ターナー
監督・脚本：ドロタ・コビエラ ヒュー・ウェルチマン プロデューサー：ビュー・ウェルチマン ショーン・ボビット イヴァン・マクダガード 撮影監督：トリス・オリヴァー ウカシュ・ジャル
衣装：ドロタ・コビエラ 編集：ユスチナ・ヴィアージュスカ ドロタ・コビエラ 絵画責任者：ビョートル・ドミナク 視覚効果責任者：ウカシュ・マツキエヴィッチ 制作責任者：トメク・ウォツニアク
音楽：クリント・マンセル 製作：ブレイクスルー・フィルムズ トレーダー・フィルムズ シルバーリール・エンターテインメント

原題：LOVING VINCENT 字幕監修：松浦美奈 字幕監修：園府寺司
2017年 イギリス・ポーランド 96分 カラー © Loving Vincent Sp. z o.o./ Loving Vincent Ltd.
提供：パルコ、NHKエンタープライズ、カルタリエイティブ 配給：パルコ 宣伝：太秦

www.gogh-movie.jp

東京都写真美術館ホール

2025.12.9(火)～25(木)
休映日：13(土)、15(月)、22(月)
日本語字幕版／日本語吹替版
※全席指定／各回定員入替制／立ち見不可

〒153-0062 東京都目黒区三田1-13-3
恵比寿ガーデンプレイス内
TEL：03-3280-0099 (代表)
<https://www.topmuseum.jp>

至 渋谷 東口 動く通路 恵比寿ガーデンプレイス
JR恵比寿駅
日比谷線恵比寿駅 1番出口
TOP MUSEUM

JR恵比寿駅東口改札より徒歩約7分 東京メトロ日比谷線恵比寿駅より徒歩約10分

